

令和4年度

小樽市産業廃棄物等処分事業決算書

目 次

1	決算報告書	
	令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業決算報告書	
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	2
2	財務諸表	
	(1) 令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業損益計算書	3
	(2) 令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業剰余金計算書	4
	(3) 令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業欠損金処理計算書	4
	(4) 令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業貸借対照表	5
	(5) 附属書類	
	イ キャッシュ・フロー計算書	6
	ロ 収益費用明細書	7
	ハ 固定資産明細書	8
	(6) 令和4年度決算に関する注記	9
3	令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業報告書	
	(1) 概 況	1 1
	(2) 業 務	1 2
	(3) 会 計	1 2

1 決算報告書

令和4年度小樽市産業廃棄物等処理事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合 計			
第1款 産業廃棄物等 処理事業収益	円 147,895,000	円 —	円 —	円 147,895,000	円 136,576,177	円 △ 11,318,823	(うち、仮受消費税及び地方消費税額 12,357,963 円)
第1項 営業収益	146,498,000	—	—	146,498,000	134,814,820	△ 11,683,180	(うち、仮受消費税及び地方消費税額 12,255,893 円)
第2項 営業外収益	1,397,000	—	—	1,397,000	1,761,357	364,357	(うち、仮受消費税及び地方消費税額 102,070 円)

支 出

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合 計				
第1款 産業廃棄物等 処理事業費用	円 147,692,000	円 —	円 —	円 —	円 —	円 147,692,000	円 —	円 147,692,000	円 137,019,415	円 —	円 10,672,585	(うち、仮払消費税及び地方消費税額 8,705,288 円)
第1項 営業費用	142,638,000	—	—	—	—	142,638,000	—	142,638,000	133,242,015	—	9,395,985	(うち、仮払消費税及び地方消費税額 8,705,288 円)
第2項 営業外費用	4,054,000	—	—	—	—	4,054,000	—	4,054,000	3,777,400	—	276,600	(うち、消費税及び地方消費税額 3,652,500 円)
第3項 予備費	1,000,000	—	—	—	—	1,000,000	—	1,000,000	—	—	1,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額						決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継 続 費 通 次 繰 越 額 に 係 る 財 源 充 当 額	合 計			
第1款 資本的収入	円 20,000,000	円 —	円 20,000,000	円 —	円 —	円 20,000,000	円 20,000,000	円 —	
第1項 貸付金償還金	20,000,000	—	20,000,000	—	—	20,000,000	20,000,000	—	

2 財 務 諸 表

(1) 令和4年度小樽市産業廃棄物等処分手業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

1 営業収益			
(1) 産業廃棄物等 処分手数料	<u>122,558,927</u> 円	122,558,927 円	
2 営業費用			
(1) 維持管理費	114,066,973		
(2) 減価償却費	<u>10,469,754</u>	<u>124,536,727</u>	
営業損失			1,977,800 円
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	33,501		
(2) その他営業外収益	<u>1,625,961</u>	1,659,462	
4 営業外費用			
(1) その他営業外費用	<u>124,900</u>	<u>124,900</u>	<u>1,534,562</u>
経常損失			443,238
当年度純損失			443,238
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処理欠損金			<u><u>443,238</u></u>

(2) 令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

	資 本 金		剰 余 金				資 本 合 計
	自 己 資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金				
			利 益 積 立 金	建 設 改 良 積 立 金	未 処 分 利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金 合 計	
前年度末残高	1,876,508,152	0	1,170,967,917	8,937,000	19,325,231	1,199,230,148	3,075,738,300
前年度処分額	11,063,000	0	8,262,231	0	△ 19,325,231	△ 11,063,000	0
条例第2条による処分額	11,063,000	0	8,262,231	0	△ 19,325,231	△ 11,063,000	0
利益積立金に積立	0	0	8,262,231	0	△ 8,262,231	0	0
自己資本金への組入	11,063,000	0	0	0	△ 11,063,000	△ 11,063,000	0
処分後残高	1,887,571,152	0	1,179,230,148	8,937,000	(繰越利益剰余金) 0	1,188,167,148	3,075,738,300
当年度変動額	0	0	0	0	△ 443,238	△ 443,238	△ 443,238
当年度純損失	0	0	0	0	△ 443,238	△ 443,238	△ 443,238
当年度末残高	1,887,571,152	0	1,179,230,148	8,937,000	(当年度未処理欠損金) △ 443,238	1,187,723,910	3,075,295,062

(注) この計算書における△表記は、減少、損失又は欠損を示すものである。

(3) 令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業欠損金処理計算書

(単位：円)

	資 本 金	資 本 剰 余 金	未 処 理 欠 損 金
当年度末残高	1,887,571,152	0	△ 443,238
議会の議決による処理額	0	0	0
利益積立金繰入額	0	0	443,238
処理後残高	1,887,571,152	0	(繰越欠損金) 0

(4) 令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

資 産 の 部

1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
イ 土地		1,397,755,319 円	
ロ 建物	46,283,021 円		
減価償却累計額	<u>△ 43,968,869</u>	2,314,152	
ハ 建物附属	27,390,891		
減価償却累計額	<u>△ 26,021,346</u>	1,369,545	
ニ 構築物	629,408,938		
減価償却累計額	<u>△ 455,067,416</u>	174,341,522	
ホ 機械及び装置	22,606,510		
減価償却累計額	<u>△ 21,476,184</u>	1,130,326	
ヘ 器具及び備品	9,643,266		
減価償却累計額	<u>△ 9,124,252</u>	519,014	
有形固定資産合計			1,577,429,878 円
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		80,800	
無形固定資産合計			80,800
(3) 投資			
イ 長期貸付金		30,000,000	
投資合計			30,000,000
固定資産合計			1,607,510,678 円
2 流動資産			
(1) 現金及び預金			
イ 預金		1,472,634,227	1,472,634,227
(2) 未収金			
イ 営業未収金		9,810,090	9,810,090
流動資産合計			1,482,444,317
資産合計			<u>3,089,954,995</u>

負 債 の 部

3 流動負債			
(1) 未払金			
イ 営業未払金	8,151,833 円		
ロ 営業外未払金	<u>3,257,000</u>	11,408,833 円	
(2) 引当金			
イ 賞与引当金	<u>2,051,100</u>	2,051,100	
(3) その他流動負債			
イ 預り保証金	<u>1,200,000</u>	1,200,000	
流動負債合計			14,659,933 円
負債合計			<u>14,659,933</u>
4 資本金			
(1) 自己資本金		1,887,571,152	
資本金合計			1,887,571,152
5 剰余金			
(1) 利益剰余金			
イ 利益積立金	1,179,230,148		
ロ 建設改良積立金	8,937,000		
ハ 当年度未処理欠損金	<u>443,238</u>		
利益剰余金合計		1,187,723,910	
剰余金合計			1,187,723,910
資本合計			3,075,295,062
負債資本合計			<u>3,089,954,995</u>

(5) 附属書類

イ キャッシュ・フロー計算書

令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業キャッシュ・フロー計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益(△は純損失)	△ 443,238 円
減価償却費	10,469,754
賞与引当金の増減額(△は減少)	128,773
受取利息及び受取配当金	△ 33,501
未収金の増減額(△は増加)	4,202,440
未払金の増減額(△は減少)	3,360,865
小計	17,685,093
利息及び配当金の受取額	33,501
業務活動によるキャッシュ・フロー	17,718,594
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
短期貸付けによる支出	△ 1,250,000,000
短期貸付金の回収による収入	2,450,000,000
長期貸付金の回収による収入	20,000,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,220,000,000
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	0
資金増加額(又は減少額)	1,237,718,594
資金期首残高	234,915,633
資金期末残高	1,472,634,227

ロ 収益費用明細書

款	項	目	節	金額	備考
産業廃棄物等 処分事業収益	営業収益			124,218,389	円
				122,558,927	
		産業廃棄物等 処分手数料		122,558,927	
		産業廃棄物等 処分手数料		122,558,927	
	営業外収益			1,659,462	
		受取利息及び 配当金		33,501	
			貸付金利息	33,501	
			その他営業外収益	1,625,961	
			構内駐車使用料	294,545	
			その他雑収益	1,331,416	
収益合計				124,218,389	

款	項	目	節	金額	備考
産業廃棄物等 処分事業費用	営業費用			124,661,627	円
				124,536,727	
		維持管理費		114,066,973	
			給料	12,088,200	予算額
			手当	6,343,235	13,310,000円
			報酬	1,723,660	6,717,340円
			法定福利費	4,317,285	1,723,660円
			旅費	105,863	4,566,000円
			燃料費	6,886,451	
			光熱水費	36,140	
		動力費	760,722		
		修繕費	219,000		
		印刷製本費	80,750		
		被服費	36,970		
		薬品費	50,000		
		備用品費	958,665		
		材料費	22,600		
		通信運搬費	40,200		
		保険料	5,216		
		手数料	188,620		
		委託料	77,303,000		
		賃借料	349,396		
		負担金	499,900		
	賞与引当金繰入額	2,051,100	2,177,000円		
	減価償却費		10,469,754		
	有形固定資産 減価償却費		10,469,754		
	営業外費用		124,900		
	その他営業外費用		124,900		
	その他雑支出		124,900		
費用合計				124,661,627	

ハ 固定資産明細書

(1) 有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末 償却未済高	備考
					当年度増加額	当年度減少額	累計		
土地	円 1,397,755,319	円 —	円 —	円 1,397,755,319	円 —	円 —	円 —	円 1,397,755,319	
建物	46,283,021	—	—	46,283,021	—	—	43,968,869	2,314,152	
建物附属 構築物	27,390,891	—	—	27,390,891	—	—	26,021,346	1,369,545	
機械及び装置	629,408,938	—	—	629,408,938	10,439,604	—	455,067,416	174,341,522	
器具及び備品	22,606,510	—	—	22,606,510	—	—	21,476,184	1,130,326	
	9,643,266	—	—	9,643,266	30,150	—	9,124,252	519,014	
計	2,133,087,945	—	—	2,133,087,945	10,469,754	—	555,658,067	1,577,429,878	

(2) 無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	当年度 減価償却高	年度末 現在高	備考
電話加入権	円 80,800	円 —	円 —	円 —	円 80,800	
計	80,800	—	—	—	80,800	

(3) 投資明細書

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	備考
長期貸付金	円 50,000,000	円 —	円 20,000,000	円 30,000,000	
計	50,000,000	—	20,000,000	30,000,000	

(6) 令和4年度決算に関する注記

1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

- ・定額法
- ・主な耐用年数

建物	10年
建物附属	10～15年
構築物	10～40年
機械及び装置	5～15年
器具及び備品	4～5年

(2) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給（支出）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上するものであるが、当年度は発生しないため、計上していない。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

小樽市産業廃棄物等処分事業では、産業廃棄物等の処分に関し一処分場での管理運営の費用負担をしていることから単一の報告セグメントとしている。

(2) 報告セグメントごとの営業収益、営業費用、営業損益金額、経常損益金額、資産、負債その他の項目の金額
単一の報告セグメントのため、記載を省略する。

3 その他の注記

(1) 賞与引当金の取崩し

当年度において、職員の期末手当及び勤勉手当を支給し、並びにこれに伴う法定福利費を支出するため、賞与引当金 1,922,327 円を取り崩した。

3 令和4年度小樽市産業廃棄物等処分事業報告書

(1) 概 況

イ 総括事項

本年度の産業廃棄物等処分事業は、当初予算においては、建物の解体工事等から排出されるがれき類の搬入量を5,600トン、同じく建設木くずの搬入量を3,500トン、道路や建物の建設工事等から排出される土砂の搬入量を22,200トン、廃プラスチック類の搬入量を2,400トン、その他の産業廃棄物の搬入量を2,800トン、合計で36,500トンを見込み計上しましたが、決算においては、がれき類が6,607.62トン、建設木くずが2,656.10トン、土砂が12,276.28トン、廃プラスチック類が2,319.34トン、その他の産業廃棄物が3,023.88トンとなり、合計では26,883.22トンとなりました。

これは、建物の解体工事等から排出されるがれき類及びその他の産業廃棄物の搬入量は増加しましたが、建設木くず、廃プラスチック類及び土砂については見込みよりも減少しており、減少の多くを占める土砂については、第3ふ頭岸壁改良工事、塩谷トンネル及び桃内トンネル関連工事が終了したことにより搬入量が減少したものです。

また、これにより処分手数料も当初予算より11,683,180円減少しました。

この結果、収益は124,218,389円、費用は124,661,627円となり、443,238円の純損失が生じました。

ロ 経営指標に関する事項

<経営指標の推移>

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
①営業収支比率	146.7%	138.9%	113.5%	105.0%	98.4%
②自己資本構成比率	99.4%	99.6%	99.6%	99.6%	99.5%
③流動比率	7,311.1%	10,937.6%	12,667.2%	12,971.3%	10,112.2%
④産業廃棄物最終処分場埋立率	98.8%	99.1%	99.4%	99.5%	90.8%
⑤残土処分地埋立率	66.9%	72.6%	77.1%	81.5%	82.1%

①営業収支比率

営業収支比率は、営業活動の能率を表すものです。当該指標は、事業に必要な費用を営業収益で賄えている状況とされる100%以上が望ましいとされていますが、建設木くず、廃プラスチック類及び土砂の搬入量の減少による処分手数料の減少により、前年度比6.6ポイント低下し98.4%となりました。

②自己資本構成比率

自己資本構成比率は、総資本（資本と負債）に占める自己資本の割合を表すもので、自己資本構成比率が高いほど経営の安定性は大きいものと言えます。当該指標は、前年度比0.1ポイント低下し99.5%となり、引き続き長期的に経営状況が安定している状態です。

③流動比率

流動比率は、1年以内に支払うべき債務に対して支払うことができる現金等がどの程度あるかを表すものです。当該指標は、前年度比2,859.1ポイント低下し10,112.2%となり、短期的な債務の返済能力があるとされる理想比率200%を上回っています。

④⑤産業廃棄物最終処分場及び残土処分地埋立率

産業廃棄物最終処分場及び残土処分地埋立率は、産業廃棄物最終処分場及び残土処分地の埋立可能容量に対する埋立量の割合を表すものです。産業廃棄物最終処分場は、延命化を図るため、埋立計画を変更し、埋立可能容量を増加させた結果、前年度比8.7ポイント低下し90.8%となり、残土処分地は前年度比0.6ポイント上昇し82.1%となりました。

今後も「経営戦略」に基づき、将来の更新需要に備えるなど、現在の経営状況を維持しつつ、引き続き計画的な施設運営を行ってまいります。

ハ 議会議決事項

種 別	議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
令和4年 第3回定例会	17	令和3年度小樽市産業廃棄物等処分事業決算認定について	令和 4.9.6	令和 4.12.6
令和5年 第1回定例会	11	令和5年度小樽市産業廃棄物等処分事業会計予算	5.2.21	5.3.16

ニ 職員に関する事項

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較
	人	人	人
主幹（技術職員）	1	1	－
係長（事務職員）	1	1	－
主査（事務職員）	1	1	－
計	3	3	－

ホ 不課税収入の使途の特定について

収益的収入のうち、その他雑収益（不課税）346,100円については、報酬の課税仕入れ外に208,700円（特定収入外）、消費税及び地方消費税の課税仕入れ外に12,500円（特定収入外）、その他雑支出の課税仕入れ外に124,900円（特定収入外）それぞれ充当しました。

(2) 業 務

イ 業 務 量

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較
科目	ト	ト	ト
が れ き 類	6,607.62	5,065.72	1,541.90
建 設 木 く ず	2,656.10	3,110.92	△ 454.82
土 砂	12,276.28	32,610.44	△ 20,334.16
廃 プ ラ ス チ ッ ク 類	2,319.34	2,228.42	90.92
そ の 他 の 産 業 廃 棄 物	3,023.88	2,980.84	43.04
計	26,883.22	45,996.34	△ 19,113.12

ロ 事業収入に関する事項【税抜】

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較
	収 益	構成比	収 益	構成比	
科目	円	%	円	%	円
営業収益	122,558,927	98.7	131,819,227	98.4	△ 9,260,300
産業廃棄物等処分手数料	122,558,927	98.7	131,819,227	98.4	△ 9,260,300
営業外収益	1,659,462	1.3	2,112,838	1.6	△ 453,376
受取利息及び配当金	33,501	0.0	16,738	0.0	16,763
その他営業外収益	1,625,961	1.3	2,096,100	1.6	△ 470,139
計	124,218,389	100.0	133,932,065	100.0	△ 9,713,676

ハ 事業費に関する事項【税抜】

区 分	令和4年度		令和3年度		比 較
	費 用	構成比	費 用	構成比	
科目	円	%	円	%	円
営業費用	124,536,727	99.9	125,530,534	99.9	△ 993,807
維持管理費	114,066,973	91.5	115,959,461	92.3	△ 1,892,488
減価償却費	10,469,754	8.4	9,571,073	7.6	898,681
営業外費用	124,900	0.1	139,300	0.1	△ 14,400
その他営業外費用	124,900	0.1	139,300	0.1	△ 14,400
計	124,661,627	100.0	125,669,834	100.0	△ 1,008,207

(3) 会 計

イ 重要契約の要旨【税込】

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手方
令和	円		
4.4.1	80,245,000	産業廃棄物最終処分場 管理運営等業務	樽栄環境整備株式会社